



地元にダンス文化を根付かせたい



かんもと
神元 誠・久子夫妻

軽快なタンゴのメロディーが流れるスタジオ。「グイック、グイック、スロー」はい、一步目から勢いに乗つて!」。生徒の手を取り、一緒に踊りながら全体のバランスやステップを入れ替える。すっと伸びた背筋、軽やかなステップ。びたりと呼吸の合つた夫妻の流麗な模範演技に思わず見とれてしまう。

◆季節を飾る
フラワーコーディネート
初心者でも大丈夫! 来客へのさり気ないものなしに! 講師は栗原恭子(恭翠)さん。第1・3木曜午後6時45分。5回。1万5千円。

◆ハワイアンキルト
大人気! 待望の増設。
講師はキャシー中島ハワイアンキルト教室講師・紫垣ユミさん。第1・3木曜午後6時45分。5回。1万円。

◆アロマフィットネス
香りのなかでシェイプア

夫。講師は声楽家の武川真紀子さん。第1・3火曜午前10時半。6回。1万800円。

◆真紀子先生の楽しく歌える音楽室
楽譜が読めなくても大丈

だ。アラスカに魅せられた著者が、極北の大に分け入り撮影したものである。

天空を舞う神秘的なオーロラの写真。

天女の羽衣を思わせる白い明かり、炎の

ような赤やピンクの光。あまりの美しさ

にため息がでる。思わずほほ笑んでし

う動物の写真もある。首をかしげたシロ

クマや、雪原に横たわるアザラシ親子の

情景は愛らしい。そして、マイナス50

度の厳冬の中で生命の営みがあることに

感動する。

数々の写真には心をゆさぶる文章が添

えられている。きらめく星や何万光年と

いう時間について語り、めぐる四季に人

生を重ねる。「人の一生の中で、歳月は

雪のように降り積もり、辛い記憶を懐か

しさへ浄化する」といった言葉は、私た

ちを静かに励ます。

1996年、著者は取材中に熊に襲われ、

40代半ばで急逝した。忘れない写真と言葉を残した著者のほかの作品もじっくり見てみたくなる。(辺見和可子)

みません。そして5年後
に二女が誕生。最初の7年
間は、ダンスシューズとミ
ルクとおむつが常に一緒だ
ったという。久子さんは、
子供をおぶつてテープレ
コーダーと着替え一式を積
んだショッピングカートを
引いて、(当時住んでいた
藤折町の)自宅

から教室まで歩
くんです。それでも初心者が楽しめる本は、
はそれは大荷物なくして…。すつとこんな
で、道行く人に夜逃げと間違
われたこともあり、「ました」と笑う。
信条は「地
元・朝霞にダン
ス文化をもたら
す」。現在、朝霞市中央公民館で週1回、主婦
や会社員らを相手にレッス
ンを行う。世界の一流のダン
スを習得した久子さんが行
はれた長女を連れてのスタート
で、レッスンは英国でダン
スを習得した久子さんが行
はれた会社勤めのかたわら、も
う一人、上手に踊れる秘け
つけられた子守をしながら参加
した。「妻にずっとダンス
を続けていてほしかったん
です。バックアップは惜し
い。いつでもどこでも思い立つたらステップを踏む。

すつかり大きくなつた子供たちもそんな二人を温かく見守る。「誕生から現在に至るまで私たちの活動に深く理解を示し続けてくれてます」。著書の巻末に添えられた言葉である。

サークルで上達する
ボーラーム・ダンス

BALLOON DANCING
神元誠・久子
東京経済。3000円+税。
271ページ